

令和 5 年 7 月 3 日

長野県知事 様

## 令和 5 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和 4 年度から令和 7 年度	
会社名	高重建設工業株式会社	
住所	〒385-0034 佐久市平賀2168-1	
代表者名	代表取締役 高橋 剛	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署	総務部	
担当者名	上原 あゆみ	
連絡先	TEL	0267-62-0468
	FAX	0267-62-8372
	電子メールアドレス	Ayu.uehara@takaju-k.com
ホームページアドレス	http://www.takaju-k.com	

## 1 産業廃棄物 3 R 実践方針

設計書に基づく材料の発注を行うことにより、余剰材・廃棄物の発生を抑制する。

## 2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	5 年度目標値	4 年度実績値	3 年度実績値	2 年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m <sup>3</sup> )	5,031	5,543	3,841	5,587
リサイクル量の推移 (t・kg・m <sup>3</sup> )	5,031	5,543	3,837	5,586
売上高の推移 (円)	1,260,000,000	1,254,530,856	994,509,315	1,083,309,645

### 3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

産廃の量を抑制できる材料を使用していきたい。  
 また、抑制できない場合でも、型枠材など可能なものに関しては引き続き再利用をする。  
 現場ごとに産廃の分別を可能な限り行ってから処理業者へ委託をする。  
 電子マニフェストの導入に対しても検討していきたい。

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
  - ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
  - ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
  - ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
  - ・従業員教育（研修）計画
  - ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
  - ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
  - ・不適正処理を発見した場合の協力体制
  - ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
  - ・独自に取り組む事項
- 代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

### 4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	5年度目標値	4年度実績値	3年度実績値	2年度実績値
再生砕石	80	77	75	100
再生アスファルト	90	85	88	100
全体	85	81	81.5	100